

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあげめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会イエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2026年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2540

創立記念礼拝 順序

2026年9月20日


 受付
司会
献金
奏楽

 礼拝当番は
礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。

前	奏			
招きの言葉		[24] 詩編第96編1～2節	司会者	
讃美歌		27	一同	
		子どもたちへのお話 あるいは 悔い改めの黙祷		
讃美歌		56 (2節)	一同	
聖書		第二テモテ1章10節		
		(新共同訳聖書の新約聖書391ページ・または下記を参照)		
祈り			司会者	
讃美歌		Brother Son and Sister Moon	一同	
お話し		「アナムネーシス」		
		川上直哉 牧師		
讃美歌		Brother Son and Sister Moon	一同	
献金			一同	
報告			司会者	
讃美歌		91 (1節)	一同	
祝福の祈り				
後	奏			

* 当教会では 着席のまま礼拝を守っています。
 * 旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。
 * 献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ 本日の聖書 ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

キリストは死を滅ぼし、
福音によっていのちと不死とを
明らかに示されたのである。

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞

- ☆ 「傘の神学」読書会 9月21日(月) 19:30～ オンラインにて
- ☆ 「御言葉と祈りの時」 9月23日(水) 19:30～ オンライン併用
- ☆ 「大人の教会学校」 9月24日(木) 10:00～ オンライン併用

∞∞∞ 次週の予告 (9/27) ∞∞∞

☆ 主日礼拝 (お話: 川上直哉 牧師)

[聖書]	第一ヨハネ5章4節
[お話]	「世に勝つ勝利」
[讃美歌]	29 56 361 91 [招きの言葉] 25
受付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で可能な方に担当いただきます。
奏楽	

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

✦ 今後の予定は以下の通りです

- ・9月20日(日)日本基督教団石巻栄光教会創立記念映画会
- ・9月27日(日)日本基督教団いずみ愛泉教会牧師就任式(14時～)
- ・10月8日(木)「すすきだ音楽隊」コンサート(10時半～)
- ・10月11日(日)日本基督教団柴宿教会で礼拝奉仕(14時半～)
- ・10月25日(日)地区講壇交換
- ・11月1日(日)永眠者記念礼拝
- ・11月29日(日)アドベント開始

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	14人	み言葉と祈りの会	-
早朝礼拝	-	聖餐式	-
月定献金		特別献金	
川上恵・渡邊邦子・小杉澄子 (以上、9月) 宍戸珠美子(1月～4月)		小杉澄子 (聖餐式・学び・遠足・成振さん店舗移転 感謝、 創立記念) 渡邊邦子(創立記念・感謝) 石井龍子(創立記念)	
席上献金	¥21,300		

週報別冊

2026年9月20日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「学報」「後援会通信」（日本聖書神学校）：日本基督教団の夜間神学校より、創立80周年の記念事業報告と80年の回顧の記事が掲載されています。
- 「コンサートのお知らせ」（東北学院大学宗教センター）：教団関係学校の大学が創立140周年記念事業として10月16日に「レーナ・マリア コンサート」を開催する旨の連絡を頂きました。

【その他団体・教会関係】

- 「石巻学」（石巻学プロジェクト）：川上牧師が執筆した「つなぐ・むすぶ：3.11の現場から」や、「小杉太郎と映画音楽」（阿部和夫さん）、「石巻に吹く『レラ』の風」（伊藤克行さん）等が掲載されています。
- 「YMCA News」（盛岡 YMCA）：「ミンダナオ災害救援」「2026年熊本地震 御船町の避難所の委託」等の報告が掲載されています。
- 「令和8年熊本地震 緊急支援募金のお願い」（世界宗教者平和会議日本委員会）：8月31日～10月31日を勧募期間として、川上牧師も委員を務める団体からの募金要請を頂きました。
- 「名古屋キリスト教協議会便り」：「加盟団体紹介：名古屋YMCA日本語学院」等が掲載されています。

2. 牧師動静

9月14日（月）・15日（火）

シンガポール経由で、マレーシアから羽田空港へ戻ってきました。

9月16日（水）～9月18日（金）

休暇を頂きました。

9月19日（土）

午前中、「支倉国際合唱祭」の練習を仙台で主宰しました。

- 先週は無事にマレーシアでの礼拝奉仕も担当できました。「もう少し、ワイズメンズクラブも、デポジションを大切にしなければならなかった」と、説教の後に、国際会長からお声がけを頂きました。帰国後、久しぶりに風邪で寝込みましたが、回復しました。たくさんのご高配とお祈りを賜り、神様の恵みを感じた日々でした。ありがとうございました。
- 本日は、1887年9月25日の「日本クリスチャン教会＝日本組合石巻基督教会＝日本基督教団石巻本町教会＝日本基督教団石巻栄光教会」設立記念日を覚える日でした。「これは神様のなさったこと」と、その不思議を思います。今年の記念事業として、ホームページのリニューアルが行われます。どうぞ、9月25日に、インターネットを（特にスマートフォンから）ご覧くださいませ。

9月21日（月）

日中、休暇を頂き、夜「傘の神学」読書会を開催します。

9月22日（水）

朝から米沢に行き「全国かくれキリシタン研究会」の準備の会議をしています。

9月23日（水）

日中、休暇を頂き、夜、祈禱会を主宰します。

9月24日（木）

午前中、一件の訪問をして「大人の教会学校」と聖餐式をし、午後、休暇を頂き、夜、「本田哲郎」読書会をオンラインで主宰します。

9月25日（金）

午前中、蛇田復興公営住宅集会場でのヨガ教室の手伝いをし、午後、米国福音主義についてのオンライン講演会に参加し、夜、ワイズメンズクラブの例会に出席します。

9月26日（土）

午前中、「荊冠の神学」読書会をし、午後、石巻市内で米沢からのお客様と合流し「全国かくれキリシタン研究会」の準備会合を持ちます。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく
教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。

ブラーア ザ サン エン シーイスターアムーン
Brother Sun and Sister Moon,
兄である太陽、そして 姉である月よ、

アイ セルダム スィーユ セルダム ヒア ユア テューン
I seldom see you, seldom hear your tune,
なかなか、あなたが見えなくて あなたの声は聞こえずに。

プレオキュパイド ウィズ セールフィッシュ ミザリー
preoccupied with selfish misery
自分自身に閉じ込められた 惨めな身の上なのものの。

ブラーア ザ ウィンド アン シーイスターアアエーア
Brother Wind and Sister Air,
兄である風、そして 姉である大気よ、

オープン マイ アイズ トゥヴィージョンズ ピュア エンド フェア
open my eyes to visions pure and fair,
私の目を拓いてください 純粋で綺麗なものが見えますように。

ダッ アイ メイ スィー ダ グローリ アーラウンド ミー
that I may see the glory around me.
私を取り巻く 神さまの栄光が 見えてきますように。

アイ アム ガッ クリーチャー オブ ヒーム アイ アム パート
I am God's creature, of Him I am part.
私を作ったのは神様。だから、私は神さまの一部。

アイ フィール ヒズ ラブ アウェイクニン マイ ハート
I feel his love awakening my heart.
だから神様の愛を感じる。私の心を揺り動かす愛を。

ブラーア ザ サン エン シーイスターアムーン
Brother Sun and Sister Moon,
兄である太陽、そして 姉である月よ、

アイ ナウ ドゥ スィーユー アイ カン ヒア ヨア テューン
I now do see you, I can hear your tune,
今や確かに 私はあなたを見えています。あなたの声が聞こえています。

ソー マッチイン ラブ ウィズ オール ダッアーイ サヴェーイ
So much in love with all that I survey.
遥かに見晴らす全てが あなたの愛の中にあると 分かるのです。

日本が鎌倉時代の頃。今から約 1000 年前。西欧では、帝国が崩壊した後、共同体を支えた教会が腐敗して、弱肉強食の残酷な世界が広がっていました。しかし教会はそこで改革を始めます。「神の平和」運動を起し、「定住・土地所有・自給」の修道会を組織し、賄賂を排して自浄作用を示し、社会を回復させました。しかし、その力を利用して、「十字軍」という凄惨な蛮行へと行き至り、気が付けば、以前以上に教会は腐敗・墮落してしまいました。そんな時、イタリアのアッシジという場所にいた青年フランシスコに、神様の声が聞こえました。「私の教会を建て直せ」という声でした。その声に導かれ、「移住・乞食(こつじき)・無所有」の修道会が生まれました。しかし、その修道会も、また自己保持のために、巨大化した後、あっという間に腐敗・硬直化してしまいます。が、フランシスコはその最期、数少ない仲間に、こう語ったそうです——「今まで、私たちは、じゅうぶんに できなかったでしょう。・・・今から、始めましょう。」と。